

司会・座長・講師・演者へのご案内

司会・座長の皆様へ

- ・担当セッション開始 15 分前までに会場内右最前列の次座長席にお越しください。
- ・一般演題、学術奨励賞選考セッション、活性化委員会推薦演題共に、口演 7 分、質疑応答 3 分です。活発な討論をお願いいたします。また、プログラムがタイトですので、定刻通りの進行をお願いいたします。

講師・演者の皆様へ

1. 講演時間

- ・発表時間は下記のとおりとなっております。時間厳守をお願いいたします。

【指定演題・受賞演題】

セッションにより発表時間が異なります。別途ご連絡いたしました内容をご確認ください。

【一般演題・学術奨励賞選考セッション・活性化委員会推薦演題】

口演 7 分、質疑応答 3 分（1 題計 10 分以内）

- ・次演者は、セッション開始 5 分前までに会場内左最前列の次演者席にお越しください。

2. 発表データ受付（動作確認）

- ・下記時間・場所にて「PCセンター」を設置します。
- ・発表開始 1 時間前までに、PCセンターにて発表データの動作確認をしてください。
（※PC持込みの場合も必ず、事前にPCセンターに立ち寄り、動作確認を行ってください。）
翌日分の発表データ受付を行うことも可能です。但し、PCセンターが混み合った場合、発表の早い演題を優先させていただくことがあります。

PCセンター場所・時間

	受付場所	11月24日（木）	11月25日（金）	11月26日（土）
①	沖縄コンベンションセンター 会議棟A ロビー	10:00～17:30	8:00～18:00	8:00～14:00
②	カルチャーリゾート フェストーネ ロビー	10:00～17:30	8:00～18:00	8:00～14:00

3. 機材

- ・PC発表のみとなります。
- ・音声データの使用はできません。

	Windows	Macintosh
PC本体持込	○	○
メディア持込 (CD-R、USBメモリー)	○	×
データ形式	PowerPoint2007、2010、2013	×
動画ソフト	Windows Media Player	×

データを持ち込まれる方へ

- ・事務局で用意するPCのOSは、Windows7です。
- ・プレゼンテーション作成ソフトは、PowerPointのみとします。
事務局ではMicrosoft PowerPoint2007、2010、2013をご用意します。フォントはOS標準のものをご用意します。
日本語…MSゴシック・MSPゴシック・MS明朝・MSP明朝
英語…Times New Roman, Arial, Arial Black, Arial Narrow, Century, Century Gothic, Courier, Courier New, Georgia
画面レイアウトの乱れを防ぐため、上記フォントのご使用をお奨めいたします。
- ・お持ち込みいただくメディアは、USBメモリーもしくはCD-R（ハイブリッドフォーマット仕様）をお願いします。（i-pad、スマートフォンによる持ち込みは不可）
- ・発表データをCD-Rにコピーする時には、ファイナライズ作業を必ず行ってください。この作業が行われなかった場合、データを作成したPC以外でデータを開くことができなくなり、発表が不可能になります。
- ・持ち込まれるメディアには、当日発表のデータ以外は入れないようにしてください。また、ファイル名は、「演題番号、演者名」としてください。（例：001 沖縄 太郎）
- ・画面の解像度はXGA（1024×768）です。このサイズより大きい場合スライドの周囲が切れてしまいます。
- ・データをご持参されるメディアに保存した後、他のPCで正常に動作ができることを確認してください。また、必ず事前にウイルスチェックを行ってください。
- ・ご提出いただいたデータ（CD-R、USBメモリーに保存したもの）は、一旦、学会データサーバーにコピーの上、発表終了後は破棄いたします。
- ・発表者ツールは使用できませんので、原稿をご用意ください。

PCを持ち込まれる方へ

- ・事前にPCセンターにて、各自のPCから外部モニターに正しく出力できることを確認してください。個々のPCやOSにより設定方法が異なりますので、必ず事前に動作確認を行ってください。
- ・事務局ではD-sub15ピン（ミニ）の接続ケーブルを用意します。
- ・Macintoshなど一部のPCでは本体付属のコネクターが必要な場合がありますので、必ず持参してください。
- ・画面の解像度はXGA（1024×768）です。このサイズより大きい場合、スライドの周囲が切れてしまったり、映らない場合があります。
- ・動画を使用される場合は、発表データ受付の際に必ずスタッフに申し出てください。
- ・スクリーンセーバーと省電力設定は事前に解除しておいてください。
- ・起動時にパスワードを設定している場合は解除してください。
- ・会場にて電源をご用意しておりますので、PC用電源コードを必ずお持ちください。
- ・念のためバックアップとして、USBメモリーまたはCD-Rに保存した発表データを必ずお持ちください。
- ・発表終了後は、会場内左前方のオペレーター席にて、お持ち込みされた各自のPCをお受け取りください。

4. 発表

- ・ 次演者は、セッション開始5分前までに会場内左最前列の次演者席にお越しください。
- ・ 司会および座長の先生は、担当セッションの開始15分前までに会場内右最前列の次座長席にお越しください。
- ・ 演台の上のキーボード、マウスを各自で操作し、発表してください。
(PC本体は、演台上にはありません。)

5. 討論

- ・ 会場での質疑は、座長の許可を受けた上で、必ず所属・氏名を明らかにしてからご発言ください。
- ・ その際、質問に対する応答が終わるまでマイクのそばでお待ちください。
- ・ 一般演題と活性化委員会推薦演題の討論時間は1題につき3分です。
- ・ 追加または質疑応答の発言内容の取捨選択は、座長に一任ください。

6. ご発表の先生方へ

- ・ 日本感染症学会、日本化学療法学会いずれの発表でも利益相反に関するスライド（以下参照）を発表スライドの1枚目に入れてください。

様式 1-A 学術講演会口頭発表時、申告すべきCOI状態がない時

<p>日本〇〇学会 COI開示 筆頭発表者:〇〇 〇〇</p>
<p>演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある企業などはありません。</p>

様式 1-B 学術講演会口頭発表時、申告すべきCOI状態がある時

<p>日本〇〇学会 COI開示 筆頭発表者:〇〇 〇〇</p>	
<p>演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある企業などとして</p>	
①顧問:	なし
②株保有・利益:	なし
③特許使用料:	なし
④講演料:	なし
⑤原稿料:	なし
⑥受託研究・共同研究費:	なし
⑦奨学寄付金:	なし
⑧寄付講座所属	なし
⑨贈答品などの報酬	なし

COI自己申告の基準について

COI自己申告が必要な金額は、以下のごとく、各々の開示すべき事項について基準を定めるものとする。

1. 医学研究に関連する企業・法人組織や営利を目的とした団体（以下、企業・組織や団体という）の役員、顧問職については、1つの企業・組織や団体からの報酬額が年間100万円以上とする。
2. 株式の保有については、1つの企業についての1年間の株式による利益（配当、売却益の総和）が100万円以上の場合、あるいは当該全株式の5%以上を所有する場合とする。
3. 企業・組織や団体からの特許権使用料については、1つの権利使用料が年間100万円以上の場合とする。
4. 企業・組織や団体から、会議の出席（発表）に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当（講演料など）については、1つの企業・団体からの年間の講演料が合計50万円以上の場合とする。
5. 企業・組織や団体がパンフレットなどの執筆に対して支払った原稿料については、1つの企業・組織や団体からの年間の原稿料が合計50万円以上の場合とする。
6. 企業・組織や団体が提供する研究費については、1つの企業・団体から医学研究（受託研究費、共同研究費など）に対して支払われた総額が年間100万円以上とする。
7. 企業・組織や団体が提供する奨学（奨励）寄付金については、1つの企業・組織や団体から、申告者個人または申告者が所属する部局（講座・分野）あるいは研究室の代表者に支払われた総額が年間100万円以上の場合とする。
8. 企業・組織や団体が提供する寄付講座に申告者らが所属している場合とする。
9. その他、研究とは直接無関係な旅行、贈答品などの提供については、1つの企業・組織や団体から受けた総額が年間5万円以上とする。

但し、6. 7. については、筆頭発表者個人か、筆頭発表者が所属する部局（講座、分野）あるいは研究室などへ研究成果の発表に関連し、開示すべきCOI関係にある企業や団体などからの研究経費、奨学寄附金などの提供があった場合に申告する必要がある。

7. 講演の抄録（後抄録）提出

1. 一般演題は、いずれも800字以内（演題名、演者所属、氏名を含む）の抄録の提出をお願いします。
2. 後抄録は会議後に下記の要領にてご提出願います。
 - ・必ず12月10日（土）までにご提出願います。
 - ・文書ファイルをE-mailに添付し、学会事務局へ送信してください。
 - ・文書ファイルはMicrosoft Wordにて作成し、テキスト形式としてください。

日本感染症学会への発表者：info@kansensho.or.jp

日本化学療法学会への発表者：karyo@jc4.so-net.ne.jp